

## 34 朝日スーパーラインふるさとの森



### 1. 森林の状況

面積: 4,025ha

標高: 200 ～ 700m

森林の種類: 天然林100%

主な樹種: ブナ・ナラ・トチ(広葉樹100%)

林齢: 200年(推定)

制限林の指定:

磐梯朝日国立公園 昭和25年

水源かん養保安林 昭和41年

### 2. 水源の状況

種類: ダム貯水(三面ダム)

利用状況: 水道13,761戸32,597人、農業用水1,122戸 1,340ha、発電用水、洪水調整に利用

水源の流量: 3,150,000m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

朝日連峰の以東岳に発する三面川の源流付近の、新潟県村上市(旧朝日村)と山形県鶴岡市(旧朝日村)を結ぶ朝日スーパーライン沿いにあり、生活用水と農業用水等を供給しています。

樹齢200年以上といわれるブナを主体とした天然広葉樹林で、ニホンカモシカ等の貴重な動植物が生息しています。日本有数の豪雪地帯で、水源かん養機能を高度に発揮している森です。

良好な自然環境の維持造成を図るため、国土保全林や自然維持林として位置付けており、併せて「朝日村郷土の森」を設定し、生態系に留意した森林管理をおこなっています。

朝日スーパーライン沿いには、自然を活用した公園やキャンプ場が整備されています。付近には、古く慶長の頃に日本一の生産を誇ったといわれる鳴海金山跡や、落差55mの瀑布、鈴ヶ滝等があり、新緑や紅葉の時期には家族連れでにぎわいます。

所在地: 新潟県村上市三面字三面山

### 4. アクセス

鉄道: JR羽越本線「村上駅」下車、タクシーで1時間30分

問い合わせ先: 村上市役所朝日支所産業建設課 Tel 0254-72-6883

## 35 ありみね



### 1. 森林の状況

面積: 4,447ha

標高: 1,100～2,000m

森林の種類: 人工林12%天然林88%

主な樹種: ブナ・スギ・カラマツ(針葉樹12% 広葉樹88%)

林齢: 20～155年

制限林の指定:

水源かん養保安林 大正15年

保健保安林 昭和57年

### 2. 水源の状況

種類: ダム貯水(有峰ダム)

利用状況: 水道105,400戸 320,000人、農業用水10,400戸 10,000ha、発電用水を供給

水源の流量: 1,370,000m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

森林の管理は、昭和33年に北陸電力(株)から森林の委譲を受けた県が担当しており、毎年、水源かん養等の公益的機能増進を目的とした森林施業を実施しています。

有峰ダムから上流の森林は全域、水源かん養保安林に指定されていて、現在も計画的に治山事業が実施されています。

有峰周辺は県立自然公園に指定されています。ダムサイトの猪根平は国民休養地として整備され、ビジターセンター、芝生広場、バーベキュー広場、テニスコート、展望台、遊歩道等があります。宿泊施設としては有峰ハウスのほか、有峰湖の西岸にキャンプ場があります。

登山基地として有名な折立は有峰湖の少し奥にありますが、薬師岳や奥黒部に向かう登山者で賑わいを見せています。折立にはキャンプ場と駐車場が整備され、夏山シーズンには有峰口から折立まで路線バスが運行されています。

有峰へは富山、岐阜の両県を結ぶ有峰林道(有料、6月上旬～11月上旬)を使います。

所在地: 富山県富山市有峰字村川谷割

### 4. アクセス

鉄道: JR北陸本線「富山駅」下車、富山地方鉄道立山行き乗り換え「有峰口駅」下車、富山地方鉄道バス乗り換え「展望台」下車

車: 富山市内から1時間30分で有峰ダム

問い合わせ先: 富山県森林政策課 有峰森林文化村係  
(5～11月) Tel 076-482-1420、(12～4月) Tel 076-44-4481

## 36 利賀ふれあいの森



### 1. 森林の状況

面積: 204ha

標高: 500～1,000m

森林の種類: 人工林52%天然林48%

主な樹種: スギ・ブナ・ミズナラ(針葉樹49% 広葉樹51%)

林齢: 0～205年以上

制限林の指定:

土砂流出防備保安林 昭和12年

水源かん養保安林 昭和57年

### 2. 水源の状況

種類: 流水(庄川)

利用状況: 水道4戸30人、農業用水12戸 3ha、生活用水 45戸 172人

水源の流量: 36m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

区域内上部の天然林は、開発や伐採をしないで保全管理されており、下部のスギ人工林は、保育を中心に計画的に施業を行っています。また、治山事業が積極的に行われています。

また、中腹にある「鶴の貴水」とよばれる湧水は、樹齢600年のカツラの大木と300年のサワグルミの根元から1年中ここんと湧き出しています。

かつては、この森を峠越えの旅人が頻繁に往来し、「鶴の貴水」は貴重な水飲み場として利用されていました。今では、森林生態学習舎や遊歩道等も整備され、住民の憩いの場となっています。

また、この森は、「そばの郷」と友好提携しているネパールとの国際交流の場にもなっています。周辺の「瞑想の郷」「合掌文化村」「世界演劇祭(利賀フェスティバル)」等と一体となって、年間10万人もの人々に利用されています。

所在地: 富山県南砺市利賀村坂上東山外

### 4. アクセス

鉄道: JR城端線「福野駅」下車、福野・井波・井口循環線(右回りバス)に乗り換え「旧井波駅」で下車、利賀井波線(阿別当方面行きバス)に乗り換え「西勝寺」下車

車: 富山市内から1時間20分

問い合わせ先: 南砺市役所農林課 Tel 0763-23-2016

## 37 赤祖父山のブナ林



### 1. 森林の状況

面積: 138ha

標高: 400～1,000m

森林の種類: 天然林100%

主な樹種: ブナ・ミズナラ(広葉樹100%)

林齢: 約300年

制限林の指定:

水源かん養保安林 明治31年

保健保安林 昭和54年

### 2. 水源の状況

種類: ため池貯水(赤祖父ため池)、流水(小矢部川)

利用状況: 農業用水436戸 427ha、生活用水 21戸 100人

水源の流量: 864m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

300年以上前の加賀藩の時代に森林が荒廃し、水争いがたびたび起こったので、山に入ることが固く禁じられ、村では水の管理と禁令を破るものがでないよう見張りをして山を守り続け、現在も大切に保全・管理されています。

ため池周辺は、村民の憩いの場として東屋やパットゴルフ場等が整備されています。また、豊かな水をたたえるため池は、県内有数のヘラブナの釣り場として知られ、週末には県内外から訪れる釣り客たちで賑わっています。

所在地: 富山県南砺市井口東西原外13ヶ村入会赤祖父

### 4. アクセス

鉄道: JR城端線「福野駅」下車、タクシー10分で赤祖父ため池

車: 東海北陸自動車道「福光IC」から5分

問い合わせ先: 南砺市役所農林課 Tel 0763-23-2016

## 38 小原山水源の森



### 1. 森林の状況

面積: 207ha

標高: 520～1,010m

森林の種類: 人工林56%、天然林44%

主な樹種: スギ・ミズナラ・トチノキ・ミズキ(針葉樹55%、広葉樹45%)

林齢: 約30～100年

制限林の指定:

白山国立公園 昭和37年

土砂流出防備保安林 昭和55年

水源かん養保安林 平成5年

### 2. 水源の状況

種類: ダム貯水(手取川ダム)、流水(手取川)

利用状況: 水道223,000戸 958,000人、農業用水7,402ha、発電用水を供給

水源の流量: 2,850,000m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

石川県南部に位置する県最高峰の白山を源流とする県下最大の一級河川(手取川)の上流に位置する「小原山」の森は県の水瓶、手取川ダムの重要な水源地となっています。手取川ダムの水は、金沢市をはじめ能登半島の七尾市以南の12の市町にまたがる広範囲の地域に上水道として供給されるとともに、発電用水、農業用水としても供給されています。

「小原山」の森は、昔から熱心な林家によって植栽され、保育管理されてきたものですが、現在では森林所有者と自治体が一体となって管理を行っています。

また、この森は全域が白山国立公園内に含まれ、近くにはキャンプ場や、テニスコート等のある市営「緑の村」があるので、自然とのふれあいを求めて多くの人が訪れます。

所在地: 石川県白山市白峰

### 4. アクセス

鉄道: JR北陸本線「金沢駅」下車、北陸鉄道バス白峰行きバス乗り換え「白峰車庫」下車、徒歩30分で小原山入口  
車: 北陸自動車道「白山IC」または「福井北IC」から1時間30分

問い合わせ先: 白山市役所白峰市民サービスセンター Tel 076-259-2011



## 39 宝達山水源の森



### 1. 森林の状況

面積: 500ha

標高: 500～637m

森林の種類: 人工林50%、天然林50%

主な樹種: スギ・ブナ・ミズナラ・コナラ・シデ・オニグルミ(針葉樹65%、広葉樹35%)

林齢: 約60年

制限林の指定:

水源かん養保安林 明治33年

保健保安林 昭和58年

### 2. 水源の状況

種類: 流水(宝達川)

利用状況: 簡易水道69戸 222人、農業用水210戸 308ha、生活用水100戸 400人

水源の流量: 129,000m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

能登半島の付け根にあり、能登の最高峰である宝達山を源流とする宝達川流域で、下流域に水道水や農業用水等を供給しています。

宝達山は花崗岩が風化したもろい地質で、昔は下流の田畑が土砂で埋没したこともあり、宝達川は「天井川」となっています。このため、明治以降は森林の伐採を禁止し、治山事業等により土砂の流出防止や水源かん養を図ってきました。

山頂からの眺望はすばらしく、晴れた日には、遠く白山や立山連峰を望むことができます。また、「山の龍宮城」と呼ばれている休憩施設や遊歩道等が整備されており森林レクリエーションや自然教育の場として利用されています。

所在地: 石川県羽咋郡宝達志水町字宝達

### 4. アクセス

鉄道: JR七尾線「宝達駅」下車、タクシーで20分で山頂、またはタクシー5分で登山口到着、徒歩2時間で山頂。

車: のと里山海道「今浜IC」から30分

問い合わせ先: 宝達志水町役場 Tel 0767-29-8240

## 40 ハヶ峰水源の森



### 1. 森林の状況

面積: 370ha

標高: 600m

森林の種類: 人工林65%天然林35%

主な樹種: スギ・ヒノキ・ブナ・クヌギ・ナラ(針葉樹65% 広葉樹35%)

林齢: 30～100年

制限林の指定:

水源かん養保安林 明治30年

保健保安林 昭和57年

### 2. 水源の状況

種類: 流水(南川)

利用状況: 農業用水100戸40ha、生活用水350戸 1,300人

水源の流量: 1,300m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

福井県の最南端、若狭地域最大の河川である南川の源流に位置し地域住民の大切な生活用水となっています。山には、自然度の高い森林が多く残り、北側の中腹から山頂にかけては、美しいアカマツ林が見られるほか、山頂付近や県境の稜線にはブナやナラの原生林が群生しており、多くの登山客が訪れています。

また、水源の森の麓にはキャンプ場が整備されており、恵まれた自然環境を活かし森林レクリエーションや自然教育の場としても利用されています。

所在地: 福井県大飯郡おおい町名田庄染ヶ谷

### 4. アクセス

鉄道: JR小浜線「小浜駅」下車、乗合バス(流星)乗り換え「あきない館」下車、徒歩1時間30分で「ハヶ峰家族旅行村」

車: 舞鶴若狭自動車道「小浜IC」より40分

問い合わせ先: おおい町商工観光振興課 Tel 0770-77-1111

## 41 九頭竜国民休養の森



### 1. 森林の状況

面積:112ha

標高:420～1,010m

森林の種類:人工林12%天然林88%

主な樹種:スギ・ブナ・ナラ(針葉樹11% 広葉樹89%)

林齢:13～119年

制限林の指定:

水源かん養保安林 明治43年

なだれ防止保安林 明治43年

奥越高原県立自然公園 昭和30年

### 2. 水源の状況

種類:流水(九頭竜川)

利用状況:生活用水155戸 337人

水源の流量:285,000m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

「九頭竜国民休養の森」は、その直下にある大野市和泉地区へ生活用水を供給する水源の森となっているほか、県下最大の河川である一級河川の九頭竜川源流付近に位置しており、その流れは県下北部の市町を通り生活用水を供給しています。

また、ロックフィルダムの中では国内第3位の総貯水量を誇る九頭竜ダム等が隣接しており、近隣の森林と併せて重要な水源地となっています。山裾の森は、オートキャンプ場や国民宿舎が整備され年間を通じて人と自然のふれあいの場となっており、特に、5月の新緑の時期には「九頭竜新緑まつり」、10月の紅葉の時期には「九頭竜紅葉まつり」が開催され、地元の旬のものや郷土芸能等とあわせて森の美しさを楽しむことができます。

所在地:福井県大野市角野

### 4. アクセス

鉄道:JR越美北線「九頭竜湖駅」下車、徒歩10分

車:北陸自動車道「福井IC」より1時間10分、東海北陸自動車道「白鳥」より中部縦貫自動車道(油坂峠道路)に入り「油坂峠」より40分

問い合わせ先:大野市役所商工観光振興課 Tel 0779-66-1111



## 42 上根来水源の森



### 1. 森林の状況

面積: 283ha

標高: 340～931m

森林の種類: 人工林61%天然林39%

主な樹種: スギ・ブナ・トチノキ・ナラ(針葉樹61% 広葉樹39%)

林齢: 17～70年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和30年

### 2. 水源の状況

種類: 流水(遠敷川)

利用状況: 農業用水246戸135ha、生活用水221戸 876人

水源の流量: 475m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

福井県西南部、小浜市から東南に約16キロ離れた上根来集落の上流に位置し小浜市の農業用水や生活用水を供給しています。下流には、森で蓄えられた水が名水百選に選ばれた「鵜の瀬の水」としてよく知られています。水源の森は百里ヶ岳(標高931m)を頂点に滋賀県境(中央分水嶺)で囲まれた283haである。またこの流域内を「鯖街道」が通過しており、古来、日本海でとれた鯖に塩をして、一夜にして若狭から京の都へ運ばれた他、多くの歴史的人物(木下藤吉郎、徳川家康等)が往来した重要な街道である。平成15年度には林道「上根来線、小入谷線」が開通し、水源の森の多面的機能の保全と森林資源の有効活用に貢献している。特に、県境の「おにゅう峠記念碑」周辺の眺望は、日本海が一望出来るほか、秋季の紅葉および雲海は有名である。

所在地: 福井県小浜市上根来

### 4. アクセス

鉄道: JR小浜線「小浜駅」下車、JRバス乗り換え「遠敷」下車、徒歩2時間30分で上根来地区

車: 舞鶴若狭自動車道「小浜IC」より30分

問い合わせ先: 小浜市役所農林水産課 Tel 0770-53-1111

## 43 御岳昇仙峡水源の森



### 1. 森林の状況

面積: 6,438ha

標高: 1,100 ～ 2,598m

森林の種類: 人工林49%天然林51%

主な樹種: カラマツ・ミズナラ、シラカバ(針葉樹72% 広葉樹28%)

林齢: 50～160年

制限林の指定:

水源かん養保安林 明治42年

秩父多摩甲斐国立公園 明治25年

鳥獣保護区(特別保護地区) 明治40年

### 2. 水源の状況

種類: 流水(富士川)、ダム貯水(荒川ダム)

利用状況: 水道75,000戸240,000人、洪水調整に利用

水源の流量: 159,000m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

日本一の溪流美と賞される名勝、御岳昇仙峡の上流にあり、甲府市民を中心に24万人の大切な水源林として、公益性を重視した森林管理が行われてきました。

また、市民参加の森づくり活動や「森と湖に親しむつどい」等の催しが毎年行われています。

所在地: 山梨県甲府市御岳町字舞台他

### 4. アクセス

鉄道: JR中央線・身延線「甲府駅」下車、清川または敷島経由昇仙峡滝上行きバス乗り換え「御岳発電所前」下車、またはグリーンライン経由昇仙峡滝上行きバス乗り換え終点下車、徒歩3時間でクリスタルライン車: JR中央線・身延線「甲府駅」または中央自動車道「甲府昭和IC」より1時間30分

問い合わせ先: 甲府市産業部農林振興室林政課 Tel 055-298-4837

## 44 笛吹川水源の森



### 1. 森林の状況

面積: 5,027ha

標高: 1,000 ～ 2,591m

森林の種類: 人工林26%天然林74%

主な樹種: コメツガ・シラベ・ブナ・カエデ (針葉樹78% 広葉樹22%)

林齢: 20～230年

制限林の指定:

水源かん養保安林 大正14年

秩父多摩甲斐国立公園 昭和25年

鳥獣保護区 (特別保護地区) 昭和40年

### 2. 水源の状況

種類: 流水 (笛吹川)、ダム貯水 (広瀬ダム)

利用状況: 水道5,400戸18,500人、農業用水7,800戸2,216ha

水源の流量: 323,000m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

山梨県北東部、秩父山系の国師ヶ岳と甲武信ヶ岳を源とする富士川水系笛吹川の源流部で、果樹王国山梨を代表するぶどうやもも等の果樹地帯への灌漑用水と、下流部に水道水を供給している森です。

この奥秩父は「深林と溪谷の美」といわれ、標高約2,600mの最上部までコメツガ、シラベ等を主とする針葉樹林が広がります。また、西沢溪谷等、滝や溪谷が美しく、秩父多摩甲斐国立公園にも指定されています。

所在地: 山梨県山梨市三富上釜口字芦毛山他

### 4. アクセス

鉄道: JR中央本線「塩山駅」下車、西沢溪谷行きバス乗り換え「西沢溪谷入口」下車、徒歩1時間30分で七ツ釜五段の滝

車: 中央高速「勝沼IC」から1時間20分で西沢溪谷入口

問い合わせ先: 山梨市役所三富支所 Tel 0553-39-2121

## 45 小金沢水源の森



### 1. 森林の状況

面積: 3,873ha

標高: 600 ~ 1,900m

森林の種類: 人工林49%天然林51%

主な樹種: カラマツ・ブナ(針葉樹51% 広葉樹49%)

林齢: 20~140年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和28年

小金沢山自然保護地区 昭和47年

小金沢土室自然保護地区 昭和48年

小金沢溪谷景観保存地区 昭和48年

### 2. 水源の状況

種類: 流水(葛野川)、ダム貯水(深城ダム)

利用状況: 水道6,902戸18,597人、相模湖(神奈川県)へ供給

水源の流量: 100,000m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

山梨県東部の大月市の北端、相模川の源流にあり、県東部地域の飲料水や、神奈川県の水がめである相模湖の水源になっています。

上流には国内最大級の出力を誇る葛野川揚水発電所(水力発電の一種)のダム、及び下流には水道用水を主目的とする深城ダムがあり、これらのダムへ多量の水を供給する森として、森林の機能の充実が図られています。区域内は、豊かな自然が残され、なかでも樹齢140年、樹高30mのシオジの美林が33haあり、「やまなしの森100選」に選ばれています。

所在地: 山梨県大月市七保町瀬戸字小金沢土室

### 4. アクセス

鉄道: JR中央線「大月駅」下車、バス30分「桑西バス停」下車、徒歩4時間で大峠JR中央線「大月駅」下車  
バス40分「上和田バス停」下車、徒歩1時間で深城

問い合わせ先: 大月市産業観光課 Tel 0554-20-1833

## 46 横川山



### 1. 森林の状況

面積: 1,750ha

標高: 1,300 ～ 1,930m

森林の種類: 人工林90%天然林10%

主な樹種: カラマツ・アカマツ・トウヒ・ヒノキ・ミズナラ(針葉樹90% 広葉樹10%)

林齢: 30～60年

制限林の指定:

土砂流出防備保安林 明治45年

水源かん養保安林 昭和28年

土砂崩壊防備保安林 昭和31年

### 2. 水源の状況

種類: 流水(横河川)、伏流水

利用状況: 上水道6,000t／日(表流水)、農業用水 681戸 154ha

水源の流量: 17,320m<sup>3</sup>／日

### 3. 地域の概況

長野県中央部にある諏訪湖へ流入する天竜川水系の横河川上流にある横川山は江戸時代末頃から製糸業の隆盛に伴う燃料供給のための薪炭として乱伐が繰り返され、昭和20年ころにはほとんどの森林が伐り尽くされてしまいました。

戦後、国の施策として国土の保全、緑化の推進、資源の造成が叫ばれるようになり、昭和24年より水源林造成事業を制度化し積極的に事業の推進を図り、昭和26年以来40ha/年を越える造林事業を実施し、昭和32年には官行造林、昭和36年からは公団造林、市単水源かん養造成事業等に取り組み、従来の薪炭材主体の林業から治山治水等公益的機能を有し、景観的にも優れた森林に生まれ変わりました。

現在では、横川山運営委員会が独自で管理し、年間約100haの割合で間伐等の森林施業を行い、岡谷市もこれらの経費を助成しています。治山事業としても、年間約50haの保安林整備事業等を導入しています。

所在地: 長野県岡谷市横川山

### 4. アクセス

鉄道: JR中央線「岡谷駅」下車、タクシー15分で横川山入口

車: 長野道「岡谷IC」から10分

問い合わせ先: 岡谷市役所 Tel 0266-23-4811



## 47 千曲川源流の森



### 1. 森林の状況

面積: 2,743ha

標高: 1,600 ～ 2,590m

森林の種類: 人工林60%天然林40%

主な樹種: カラマツ・シラビソ・トウヒ・ミズナラ(針葉樹60% 広葉樹40%)

林齢: 50～150年

制限林の指定:

水源かん養保安林 大正2年

### 2. 水源の状況

種類: 流水(千曲川)

利用状況: 水道 1,338戸 4,196人、農業用水 580戸 1,922ha

水源の流量: 110,000m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

長野、山梨、埼玉の3県にまたがる甲武信ヶ岳を発する、信濃川水系の千曲川源流にあり、川上村に農業用水を中心に供給しています。

高冷地にある川上村は、レタスの1戸当たりの生産額日本一を誇る、高原野菜の生産を主な産業とする村で、この水源の森が村の農業を支えています。

また、かつてはカラマツの苗木生産も行われ、各地の水源林造成にも使われ、「カラマツのふるさと」としても知られています。

戦後植林されたカラマツの占める割合が多く、それらについては、保育や複層林の造成を進めています。奥地はシラビソ等の原生林で覆われ、適切に管理されています。

この森で育まれた水は、廻り目平水源で集水され、川上村や流域市町村に農業用水や水道水として安定的に供給されており、下流域では、高原野菜の産地が形成されています。

区域内には、保健休養林の「金峰ふれあいの森」が整備されており、近隣には、首都圏の自治体の休養施設も多くあり、森を訪れる人が年々増加しています。

所在地: 長野県南佐久郡川上村大字梓山

### 4. アクセス

鉄道: JR小海線「信濃川上駅」下車、梓山行きバス乗り換え「毛木平」下車、徒歩3時間30分で千曲川源流地点

車: 中央高速「長坂IC」から1時間

問い合わせ先: 川上村役場Tel0267-97-2121

## 48 奥裾花



### 1. 森林の状況

面積: 2,130ha

標高: 1,000 ～ 1,500m

森林の種類: 人工林50%天然林50%

主な樹種: ブナ・ミズナラ・サワグルミ・スギ・カラマツ(針葉樹50% 広葉樹50%)

林齢: 10～400年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和46年

保健保安林 昭和52年

### 2. 水源の状況

種類: 湧水(大清水)、流水(裾花川)、ダム貯水(裾花ダム、奥裾花ダム)

利用状況: 簡易水道(大清水) 551戸 1,243人、上水道(裾花川) 16,369戸 35,177人

農業用水、生活用水

水源の流量: (大清水水源) 1,152m<sup>3</sup>/日、(奥裾花ダム) 377,000m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

奥裾花は、長野市北西部の鬼無里地区に位置し、全国有数のブナの原生林をはじめとする手付かずの自然が豊かな地域です。この地には多くの動植物が生息し、森林が育んだ清流の水面にはイワナの姿が見られます。

奥裾花にある2つの水源のうち、一つは大清水水源と呼ばれる裾花川支流の湧水で、水質が良く水量も豊富で鬼無里地区の水道水と農業・生活用水として利用されています。もう一つは裾花川流水で、「日本の自然百選」にも選ばれた奥裾花溪谷の溪谷美をつくり出す清流として滝となり瀬となって流れた後、下流長野市街域の水道水と農業・生活用水として供給されています。

さらに、奥裾花には猿の水飲み場といわれるおう穴(ポットホール)や奇岩千畳岩、幻夢洞(ハチノ巣状風化)などの奇勝地が数多く見られます。昭和39年にはミズバショウの大群生地が発見され、大切に守られています。

この奥裾花一帯では裾花川沿いに整備された林道を利用して、春の新緑から秋の紅葉まで豊かな自然とのふれあいを求め、全国各地から多くの観光客が訪れています。

所在地: 長野県長野市鬼無里日影字おさで入

### 4. アクセス

鉄道: JR「長野駅」下車、善光寺口から奥裾花自然公園行き直通バスに乗り換え(4月下旬～5月のみ)

車: 上信越自動車道「長野IC」から1時間40分

問い合わせ先: 長野市鬼無里支所 Tel 026-256-2211

## 49 青少年の森



### 1. 森林の状況

面積: 534ha

標高: 100 ～ 696m

森林の種類: 人工林45%天然林55% 主な樹種: スギ・ヒノキ・アカマツ・コナラ(針葉樹69%広葉樹31%)

林齢: 27～119年

制限林の指定:

土砂流出防備保安林 明治31年

保健保安林 昭和52年

### 2. 水源の状況

種類: 溜池貯水(伊自良湖)

利用状況: 水道 1,037戸 3,357人、農業用水 230戸 118ha

水源の流量: 12,000m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

岐阜市の北、山県市(旧伊自良村)の北部、長良川の支流の伊自良川の源流にある水源林で、水道水や農業用水を供給しています。この一帯は、砂礫の厚い沖積層に覆われているため、流水が伏流し、村の南端で湧き出すので、慢性的な水不足により農業ができませんでした。

このため、終戦後から水源林の造成が精力的に進められ、人工溜池を整備し、現在では農業が飛躍的に発展しています。

レクリエーション空間の「青少年の森」も整備され、多くの利用があります。「青少年の森整備事業」として、休憩舎等の森林空間エリアの整備を実施し、平成5年度からは「生活環境保全林整備事業」として、荒廃した森林の整備や天然林の改良、遊歩道の設置等を行っており、総合的な整備が進められています。

「青少年の森」には、伊自良キャンプ場や野鳥の森等が整備され、野外活動や森林教育の場として多くの人の利用があります。また、毎年9月下旬頃に解禁になる伊自良湖のワカサギ釣りも有名です。

所在地: 岐阜県山県市長滝

### 4. アクセス

鉄道: JR「岐阜駅」下車、岐阜バス高富方面行き乗り換え「岐北厚生病院前」下車、山県市自主運行バス伊自良方面乗り換え「伊自良湖口」下車、徒歩20分

車: 東海環状自動車道「関広見IC」から45分

問い合わせ先: 山県市役所産業課 Tel 0581-22-6830

## 50 馬瀬黒石水源の森



### 1. 森林の状況

面積: 373ha

標高: 700 ～ 1,500m

森林の種類: 人工林56%天然林44%

主な樹種: スギ・ヒノキ・コナラ・ミズナラ(針葉樹95%広葉樹5%)

林齢: 27～87年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和44年

### 2. 水源の状況

種類: 流水(馬瀬川)、ダム貯水(岩屋ダム)

利用状況: 水道 198戸 716人、農業用水 50戸 33ha、東海3県及び名古屋市の水道水を300万人に供給(岩屋ダム)

水源の流量: 4,692m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

岐阜県の中央部よりやや北、木曽川水系馬瀬川の上流部にあり、下流域の水道水や農業用水の他、東海3県及び名古屋市にも水を供給する、中京圏の水かめといわれる森です。

この森から流れ出る水は「岐阜県の名水」の一つにも選ばれたおいしい水で、地域独自の「清流による村おこし」に取り組み、地域ぐるみで森林と清流を育んでいます。

水源の森から流れる馬瀬川は、アユ釣りのメッカとしても知られています。森林の管理にあたっては、昭和48年、全国の市町村に先駆けて「水源かん養基金」を発足させ、市独自の補助金で、造林や下刈り等の森林整備を行い、また小中学校の学校林を利用した児童生徒の森林愛護教育にも力を注ぎました。こうした取り組みが評価され、平成7年3月22日、国土庁から「水の郷」として認定を受けました。

所在地: 岐阜県下呂市馬瀬黒石

### 4. アクセス

鉄道: JR高山線「飛騨萩原駅」下車、濃飛バス川上行き乗り換え「黒石」下車、徒歩1時間で山麓

車: 濃飛横断自動車道「下呂IC」から1時間、徒歩1時間で山麓

問い合わせ先: 下呂市馬瀬振興事務所 Tel 0576-47-2111



# 51 大浅柄山水源の森



## 1. 森林の状況

面積: 79.6ha

標高: 400 ～ 720m

森林の種類: 人工林100%

主な樹種: スギ・ヒノキ(針葉樹100%)

林齢: 31～35年

制限林の指定:

土砂流出防備保安林 昭和36年

県立自然公園奥長良川 昭和44年

## 2. 水源の状況

種類: 流水(長良川)

利用状況: 水道 262戸 1,157人

水源の流量: 6,000m<sup>3</sup>/日

## 3. 地域の概況

岐阜県の中央部、長良川の上流の、「水の郷」として知られる郡上市八幡町にある森です。

かつてこの山は、焼き畑や薪炭林として利用され、現金収入源の宝の山でした。その後、石油による燃料革命や経済成長と共に山が放置され、雨が降れば谷は濁流になり、止めば干上り、水争いもたびたび起こりました。そのような中で、「経済性の高い山に育てたい」「住民の働く場にしたい」という願いから植林が行われ、今では年間を通じて豊かな水が育まれ、水利の便の悪かった美並町(旧美並村)に水道水を供給しています。

近くの八幡町市街は水と踊りの域下町として知られ、お盆の頃には「郡上踊り」で多くの人々で賑わいます。また、町内には名水百選に選ばれた「宗祇水」があります。

所在地: 岐阜県郡上市八幡町西乙原

## 4. アクセス

鉄道: 第3セクター長良川鉄道「相生駅」下車、徒歩50分で山麓

車: 東海北陸自動車道「美並IC」から20分

問い合わせ先: 独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター岐阜水源整備事務所 Tel 058-275-3643



# 52 天子の森



## 1. 森林の状況

面積: 360ha

標高: 600 ～ 1,335m

森林の種類: 人工林70% 天然林30%

主な樹種: スギ・ヒノキ・モミ・コナラ・ヤマモミシ\* (針葉樹70% 広葉樹30%)

林齢: 10～100年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和46年

## 2. 水源の状況

種類: 地下水、湧き水

利用状況: 水道740戸 2,311人

水源の流量: 1,658m<sup>3</sup>/日

## 3. 地域の概況

この森は、静岡県富士宮市街地から北に15kmほどのところに位置し、世界文化遺産に登録された富士山の外輪山である天子ヶ岳と長者ヶ岳の東側斜面にあります。

この森の歴史は古く、明治22年に名瀑として知られている白糸滝からその名を得た白糸村創設の際の村有林が母体であり、明治37年に日露戦役記念林が設けられたほか、婦人会や小学生も動員した植林が昭和10年まで行われました。

昭和33年、白糸村と富士宮市の合併に伴い、白糸財産区が設立され、以来、この森を含む約900haの森林を同財産区が所有・管理し、計画的な森林施業が行われています。

財産区は、これらの森林の利活用にも積極的に取り組んでおり、地元小学校や企業などにボランティア活動・体験学習の場として提供しています。

なお、区域内には「ダイヤモンド富士」が見られることで有名な田貫湖やオートキャンプ場、国民休暇村などがあり緑豊かな森林や豊富な水資源とのふれあいを求めて、毎年各地から多くの人々が訪れています。

所在地: 静岡県富士宮市佐折

## 4. アクセス

鉄道: JR身延線「富士宮駅」下車、タクシー約40分で天子の森

車: 東名高速「富士IC」及び新東名高速「新富士IC」から約40分

問い合わせ先: 天子の森運営協議会 Tel0544-54-1543

## 53 天城山水源の森



### 1. 森林の状況

面積: 293ha

標高: 949 ～ 1,210m

森林の種類: 人工林7%天然林93%

主な樹種: ヒノキ・ブナ(針葉樹11%広葉樹89%)

林齢: 68～212年

制限林の指定:

富士箱根伊豆国立公園 昭和30年

水源かん養保安林 昭和36年

保健保安林 昭和56年

### 2. 水源の状況

種類: 湧き水

利用状況: 水道3,084戸 9,392人、農業用水193戸 33.9ha

水源の流量: 154,000m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

天城山のほぼ中央にあり、北斜面は狩野川源流に、南斜面は河津川の源流となって、水道水や農業用水を供給しています。

特に良質の水が得られることから、特用林産物のわさび生産が盛んで、日本を代表する産地としても有名です。天然のブナ林が残る自然豊かな森で、一部は「昭和の森・天城山自然休養林」に指定され、年間10万人以上が訪れます。

森林の管理においては、水源かん養機能を高めるため、120年伐期の複層林を造成しています。また、一部の森林については伐採を禁止しています。

所在地: 静岡県伊豆市湯ヶ島町字桐山 静岡県賀茂郡河津町梨本

### 4. アクセス

鉄道: 伊豆箱根鉄道「修善寺駅」下車、下田・河津行きバス乗り換え「天城峠」下車、徒歩2時間10分で八丁池(季節により八丁池までの専用バス有り)

車: 第二東名高速「長泉沼津IC」～伊豆縦貫自動車道方面、「大平IC」から約30分で無料駐車場

問い合わせ先: 伊豆森林管理署 Tel 0558-74-2522

## 54 函南原生林



### 1. 森林の状況

面積: 223ha

標高: 550 ～ 840m

森林の種類: 天然林100%

主な樹種: カシ・ケヤキ・ブナ、ヒメシヤラ(広葉樹100%)

林齢: 140年

制限林の指定:

土砂流出防備保安林 昭和3年

富士箱根伊豆国立公園 昭和30年

保健保安林 昭和46年

水源かん養保安林 平成2年

自然環境保全地域 平成5年

### 2. 水源の状況

種類: 湧き水

利用状況: 農業用水650戸 170ha

水源の流量: 109m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

伊豆半島を北上し駿河湾に注ぐ狩野川の支流である来光川の源流部にあたり、箱根外輪山の一つである鞍掛山の南西斜面にある森林です。

上部が伊豆スカイラインに接し、約5km北側には国道1号線が走る交通の便の良い場所に立地しますが、下流の田方平野にある水田の重要な水源地にあたるため、藩政時代から「生立木は絶対に伐らない」という方針のもと、厳重に保護されてきました。

この森林は温帯林と暖帯林の接点に当たり、多種類の樹木が生育し、大木が多く見られ、今でも原生林の様相を保持しています。特に、ブナの大木が有名でしたが残念ながら、数年前に枯れてしまいました。

現在は、保安林(水源かん養、土砂流出防備、保健)及び県の自然環境保全地域に指定されており、厳正に保護されています。

所在地: 静岡県田方郡函南町桑原字大樹立

### 4. アクセス

鉄道: JR東海道線「熱海駅」下車、十国峠経由元箱根行きバス乗り換え「原生林入口」又は「富士箱根ランド」下車、徒歩45分

車: 東名高速「沼津IC」から1時間

問い合わせ先: 箱根山禁伐林組合 Tel 055-979-8123

# 55 段戸裏谷原生林



## 1. 森林の状況

面積:134ha

標高:1,000m

森林の種類:人工林3%天然林97%

主な樹種:ブナ・モミ・ツガ・ヒノキ(針葉樹76%広葉樹 24%)

林齢:73～267年

制限林の指定:

愛知高原国定公園 昭和45年

保健保安林 昭和52年

## 2. 水源の状況

種類:ダム貯水(矢作ダム)

利用状況:水道 364,900戸 1,163,000人、農業用水 24,000戸 9,000ha、発電用水(9ヶ所)、工業用水を供給(145工場)

水源の流量:1,730,000m<sup>3</sup>/日

## 3. 地域の概況

愛知高原国定公園内にある、段戸川の源流域で、水道水や農業用水の他、発電用水や工業用水等、多目的に水が利用されています。

この一帯は樹齢200年を超えるブナ、モミ、ツガを主体とする温帯性の天然林があり、学術的に貴重な森であるため「裏谷原生林」として施業制限を加えて保護されています。

「段戸モミ・ツガ植物群落保護林」を中心とする天然林は、開発や伐採を控え、利用上危険な木の除去をおこなう程度とし、貴重な自然資源と風致保護に努めています。なお、人工林は森林の保健休養機能等の高度発揮及び周辺の天然林との調和を図るため、広葉樹を植栽して、混交林に誘導しています。

所在地:愛知県北設楽郡設楽町大字田峯字段戸

## 4. アクセス

鉄道:JR飯田線「本長篠駅」下車、豊鉄バス(田口新城線)「乗り換え本長篠駅」乗車、  
「田口」下車、徒歩2時間

車:名古屋ICから猿股グリーンロード、国道153号、257号、県道33号を經由して約2時間

問い合わせ先:愛知森林管理事務所 Tel 0536-22-1101

設楽町役場 Tel 0536-62-0511



## 56 愛知県民の森



### 1. 森林の状況

面積: 572ha

標高: 120 ～ 730m

森林の種類: 人工林41% 天然林59%

主な樹種: ヒノキ・スギ・マツ・カシ・シイ・コナラ(針葉樹74% 広葉樹26%)

林齢: 33～104年

制限林の指定:

鳥獣保護区(特別保護地区) 昭和41年

天竜奥三河国定公園 昭和44年

水源かん養保安林 昭和55年

保健保安林 昭和57年

### 2. 水源の状況

種類: 流水(宇連川)

利用状況: 水道 185,000戸 645,000人、農業用水 14戸 1.2ha

水源の流量: 26,000m<sup>3</sup>/日

### 3. 地域の概況

「愛知県民の森」は、愛知県の東部、東三河の中央に位置する新城市内にあり、豊川用水の水源である宇連川の源流地域です。この森ではぐくまれた水は、新城市を始めとする隣接する下流の豊川市や豊橋市などに水道水や工業用水、及び農業用水として供給されています。

この「愛知県民の森」は、総合的な森林レクリエーション施設として明治百年を記念して、昭和45年7月に一般開放と同時に宿泊施設「ビジターロッジ」をオープンしました。昭和54年には、愛知県で開催された第30回全国植樹祭のお手まき会場となりました。その後、平成8年5月には宿泊施設「モリトピア愛知」としてリニューアルオープンしました。

オープン以来、宿泊施設「モリトピア愛知」を中心に、多目的研修棟「かじか荘」、森の展示館、森の学習館、Aキャンプ場、Bキャンプ場、バンガロー、オートキャンプ場、各種園地・展示林、大芝生広場、多目的広場、運動広場、ハイキングコース等が整備されています。

また、「亀石の滝」、「下石の滝」、「蔦の滝」や「ホソバシャクナゲ自生林」などの見どころもたくさんあります。

さらに、「愛知県民の森」周辺には、断崖絶壁と巨岩奇岩からなる天然記念物の鳳来寺山、鳳来峡の湯谷温泉、阿寺の七滝など観光名所が多数あり、四季折々、多くの利用者が訪れています。

所在地: 愛知県新城市門谷字鳳来寺

### 4. アクセス

鉄道: JR飯田線「三河槇原駅」下車、徒歩15分で「県民の森」

車: 東名高速「豊川IC」から50分、三遠南信自動車道「鳳来峡IC」から7分

問い合わせ先: 県民の森管理事務所 Tel 0536-32-1262